

アズナイン
児童劇団 AZ9ジュニア・アクターズ



第31回公演

『ムラタトリップ ~道の奥じかん旅行~』

(あらすじ) 2024年春。県内でも3番目に大きい「村田町愛宕山古墳(前方後円墳)」に突如、巨大な土偶があらわれました。宇宙人の出現?どこかの国の新型兵器?町は大騒ぎ!さて、このお話は、「謎の巨大土偶」が出現する2日前から始まります。小学生の3人組は、町の歴史博士が開発したタイムマシンに興味津々。まだ改良の余地が残るタイムマシンでしたが、3人は博士と一緒に、古代への時間旅行に出かけます。

日 時: 2月17日(土)・18日(日) 両日とも午後2時開演

会 場: えぞこホール (仙南芸術文化センター)

チケット: 【全席自由】

一般 1,000円、U-24 600円、親子ペア 1,400円

取り扱い: えぞこホール

チケットぴあ (Pコード 519-090)

ローソンチケット (Lコード 22919)

お問い合わせ: えぞこホール ☎0224-52-3004

活動レポート

9/16
 (土)



村田のまち歩きワークショップ

今年度の公演の舞台である村田町の歴史を知ろうと、村田町歴史みらい館や白鳥神社、閑場地区にある龍泉院とその背後にある愛宕山古墳を巡りました。

9/30
 (土)



サイクルフェスタ丸森×まるもり HARENOBA まるしえ

丸森の猫神様にちなんだ「ちゅうニャンのテーマ」を含む6曲のダンスと寸劇を披露し、サイクリストの皆さんの到着を元気いっぱいお迎えしました。

10/8
 (日)



蔵の町むらた布袋まつり

村田の秋を彩る風物詩「布袋まつり」のステージイベントに出演し、お祭りを盛り上げました。村田の歴史に触れた子どもたちが、本番の公演をどう創り上げるのか、乞うご期待です。

▶(左から)大脇賢次さん、当組合教育長、白石水路研究会の皆さん



令和5年度
 仙南ふるさと
 C-Mグランプリ

(仙南地区目作視聴覚教材発表会)

地域の人の手によって作られた、伝統や風景を次世代に伝える作品、学校の先生自らが作る視聴覚教材を上映します。

日時: 3月9日(土)
 会場: えぞこホール

社会教育部門

「仙南地域のゆるキャラを紹介!ニユースポーツ〜ライダーゲッターとボッチャ〜」

(映像教材)

仙南2市7町視聴覚教育指導員・当組合視聴覚教材センター

「白石 水めぐる城下町」

(デジタルコンテンツ) 白石水路研究会

中学校部門

「中学社会・身近な地域の歴史

「水源を求めて」(映像教材)

柴田町立船岡中学校 講師 大脇賢次

令和5年度全国自作視聴覚教材コンクール(一般財団法人日本視聴覚教育協会主催)において、仙南地区から出品した3作品が入選しました。

全国自作視聴覚教材コンクール
 入選おめでとうございます!